



データを守り、社会を守る技術

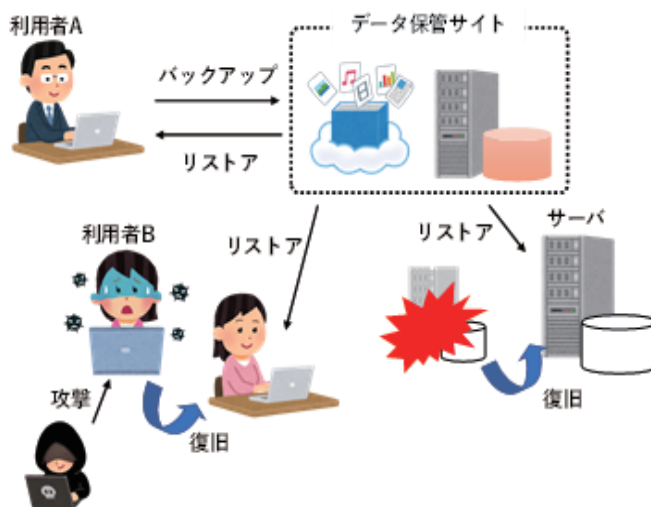
創造工学部 創造工学科 准教授 亀井 仁志

研究シーズの概要

近年、IT技術を用いた業務のデジタル化（DX化）が推進されており、これまで紙媒体で作成・保管・管理されていた情報が、データ化されています。また、様々なサービスの利用状況などのデータが収集・分析され、その結果得られた知見がビジネスや教育などに活用されています。この様な背景により、データの重要性が増しています。

データは、様々な破壊リスクに晒されています。操作ミス、機器故障や地震などの災害によるデータ破壊といった従来からのリスクに加え、データの改ざんやマルウェアによるデータ破壊など、データセキュリティに関する新たなリスクが顕在化しています。こうしたリスクに対応するには、データが壊れても正常なデータへ迅速に復旧できる技術が必要です。

正常なデータへ復旧する技術の1つとして、バックアップ・リストア技術があります。データをクラウド等の遠隔地に保存（バックアップ）しておき、データが壊れた場合は、バックアップデータを取得（リストア）して復旧します。この様なデータを守る技術に取り組んでいます。効率的なバックアップや高速なデータ復旧を行う手法を開発し、データが重要となった社会を守ることに資する研究を推進しています。



【利用が見込まれる分野】

DX（デジタルトランスフォーメーション）、事業継続計画（BCP, Business Continuity Plan）耐災害システム、データ保護

研究者プロフィール

亀井 仁志 / カメイ ヒトシ



メールアドレス kamei.hitoshi@kagawa-u.ac.jp
 所属学部等 創造工学部 創造工学科
 所属専攻等 電子・情報工学領域（情報システム・セキュリティコース）
 職位 准教授
 学位 博士（工学）
 研究キーワード 情報ストレージシステム

問い合わせ番号：EN-22-015

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで
 直通電話番号：087-832-1672 メールアドレス：ccip-c@kagawa-u.ac.jp